

学期	月	時数	単元	内容のまとめ	学習内容		評価の観点			評価規準(B)	評価方法	
					授業 (家庭学習及び休業中の課題)	知・技	思 判 表	学 び	授業 (家庭学習)		各種テスト 及びその他	
1 学期	4	1	庭家 と族 地・域家	家庭分野のガイダンス	2学年の授業内容について理解する	○			(知・技) 家族・家庭の基本的な機能について理解している。	ノート プリント 授業観察	定期 考査	
				消費者としての自覚	適切な消費行動について考える	○			(知・技) 物資・サービスについて理解している。			
	5	8	私 た ち の 消 費 生 活 と 環 境	販売方法と支払い方法	購入方法や支払い方法の特徴を理解する		○		(知・技) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。	ノート プリント 授業観察		
				商品の選択と購入	適切な商品選択の方法を知る			○	(学び) 計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。			
				消費者トラブルとその対策	消費者トラブルとその対応を理解する	○			(知・技) 消費者被害とその対応について理解している。			
				消費者の権利と責任	消費者の権利と責任を理解する		○		(思・判・表) 自立した消費者としての消費行動について問題を見出して課題を設定している。			
6		環 境 に 配 慮 し た 消 費 生 活	環境に配慮した消費生活	消費生活が環境に及ぼす影響を理解する	○			(知・技) 自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。				
			持続可能な社会をめざそう	自立した消費者としての生活について			○	(思・判・表) 自立した消費者としての消費行動について、考察したことを論理的に表現している。				
2 学期	7	8	私 た ち の 衣 生 活	生活に役立つ作品の製作	作業に必要な用具の安全な取り扱いができる 作業手順に従って製作を進めることができる	○	○	○	(知・技) 製作するものに適した材料や縫い方理解している。 (知・技) 用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 (思・判・表) 製作計画や製作について問題を見出して課題を設定し、論理的に表現している。 (学び) 製作に関心を持ち、主体的に取り組んだり振り返って改善したりしている。	ノート プリント 授業観察 作品		
				和服の文化	日本の伝統的な衣文化について学ぶ	○			(知・技) 衣服と社会生活との関わりについて理解している。			
	10	8	衣 生 活 と 自 立	衣服の働きを考えよう	衣服の働きを知り、目的に合わせた着用を考える	○			(知・技) 目的に応じた着用について理解している。	ノート プリント 授業観察		
				TPOを考えた着方	衣服の働きを知り、個性を生かした着用を考える		○		(知・技) 個性を生かす着用について理解している。 (思・判・表) 自分らしい着方について考え、工夫している。 (学び) 目的に応じた着用を踏まえた自分なりの着方について、工夫し想像し、実践しようとしている。			
				衣服の活用方法	衣服計画を立て、着ていない衣服の活用方法を考える	○			(知・技) 衣服の計画的な活用の必要性を理解している。 (思・判・表) 自分の衣服計画を立て、構想、実践したことを論理的に表現している。			
				必要な衣服の選択	日常着の選択の技術を身に着ける	○			(知・技) 衣服の適切な選択について理解している。 (知・技) 既制服の表示を読み取り、適切に選択している。			
12		衣 服 の 手 入 れ を し よ う	洗濯について知り、自らの生活に生かす	よりよい衣生活を目指して			○	(学び) 日常着の手入れについて、課題に主体的に取り組もうとしている。 (思・判・表) 日常着の手入れについて構想、実践したことを論理的に表現している。				
			よりよい衣生活を目指して	よりよい衣生活のための課題を見つける			○	(思・判・表) 日常着の手入れについて構想、実践したことを論理的に表現している。				
3 学期	1	1	私 た ち の 消 費 生 活 と 環 境	もしも住まいがなかったら	住居の基本的な機能について理解する	○			(知・技) 住居の基本的な機能について理解している。	ノート プリント 授業観察		
				住まいと気候風土の関わり	和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴を理解する			○	(思・判・表) 住生活について問題を見出して課題を設定している。			
	2	9	健 康 で 快 適 な 室 内 環 境	健康で快適な室内環境	家族の健康・快適・安心を考えた住空間の整え方を知る	○			(知・技) 家族の生活と住空間との関わりについて理解している。			
				家族の住まいを安全・安心に	家庭内の自己の予防や対策などを理解する	○	○		(知・技) 家族の安全を考えた住空間の整え方を理解している。(思・判・表) 住生活について問題を見出している。			
				災害への対策	自然災害への備え方などを理解する			○	(思・判・表) 家族の安全を考えた住空間について考察したことを、論理的に表現している。			
				よりよい住生活を目指して	よりよい住生活を目指し創意工夫し実践しようとする			○	(学び) よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について課題の解決に主体的に取り組む。			
3												